

第4回 「浅草かんわネットワーク」研究会のおしらせ

病院・地域の垣根を超えた「浅草かんわネットワーク」、第4回の研究会を行います。

今回は、一年のまとめも兼ねてシンポジウム形式で行いたいと思います。三井記念病院に会場をお借りし、今まで以上に病院医療者の方にもご参加いただき、熱い交流の場になればと考えております。この会は、地域で緩和ケアに前向きに携わっている方々の公平・公正な交流の場として、現在、病院・診療所医師、病院・地域看護師、病院・薬局薬剤師等の仲間で構成されております。今後ますます盛り上げていきたいと思いますので、皆様是非ふるってご参加ください。

日時：12月 9日（金）17時40分～19時30分

場所：三井記念病院 外来棟7階 会議室

テーマ：「患者さんが安心できる緩和ケアのために・これからの地域連携とは？」

当日予定

17時45分～18時00分 【学術情報】 「WHO方式に基づいたオピオイドの使い方」

18時00分～19時00分 テーマについて、各々の立場から

座長 安達昌子先生（慶應大学病院 緩和ケアチーム/医療法人社団博腎会 野中医院）

①外来化学療法室より 大盛芳路 先生（三井記念病院 化学療法センター）

②退院支援・連携の立場から 福内 敦先生（三井記念病院 乳腺内分泌外科・地域医療部）
相馬由子先生（三井記念病院 退院調整看護師）

③緩和ケア医の立場から 廣橋 猛先生（三井記念病院緩和ケア科/野中医院）

④ケアマネージャーの立場から 村上美恵子先生（株式会社 和興）

⑤訪問看護の立場から 倉持雅代先生（浅草医師会立訪問看護ステーション）

⑥地域薬剤師の立場から 長谷川 寛先生（日本緩和医療薬学会 代表理事補佐）

19時～19時10分 休憩

19時10分～19時30分 全体ディスカッション

終了後に懇親会を行います。

今後の充実した活動につなげるため、「患者さんが安心して過ごせる緩和ケア」という目的のもと、熱く語りあいましょう！是非！！皆さまのご参加をお待ちしております。

参加申し込み締め切り：12月2日(金)

お問い合わせ先： 倉持宛 メールにて masayo@river.ocn.ne.jp

懇親会も参加希望の方はその旨もお知らせください。

主催責任者：倉持雅代（浅草医師会立訪問看護ステーション）

安達昌子（慶應大学病院 緩和ケアチーム/医療法人社団博腎会 野中医院）